

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年12月28日(2006.12.28)

【公開番号】特開2006-36784(P2006-36784A)

【公開日】平成18年2月9日(2006.2.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-006

【出願番号】特願2005-260207(P2005-260207)

【国際特許分類】

C 07 K 16/44 (2006.01)

C 12 P 21/08 (2006.01)

【F I】

C 07 K 16/44 Z N A

C 12 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アシル化アミノ酸、リン酸化アミノ酸、グリコシル化アミノ酸及びメチル化アミノ酸からなる群から選択される单一修飾アミノ酸に特異的に結合する単離された抗体の产生方法であって、

(a) (i) アシル化アミノ酸、リン酸化アミノ酸、グリコシル化アミノ酸及びメチル化アミノ酸からなる群から選択される单一修飾アミノ酸及び(ii) 該单一修飾アミノ酸の周囲の複数の可変アミノ酸、を含むペプチドライブラーーを構築する工程、

(b) 宿主を前記ペプチドライブラーーで免疫化する工程、及び

(c) 前記宿主から抗血清を回収し、複数の異なるペプチドもしくは蛋白質中の、アシル化アミノ酸、リン酸化アミノ酸、グリコシル化アミノ酸及びメチル化アミノ酸からなる群から選択される单一修飾アミノ酸に特異的に結合する抗体を前記抗血清から精製する工程、

、  
を含む前記方法。

【請求項2】

異なる複数のペプチドもしくは蛋白質中の、グリコシル化アミノ酸及びメチル化アミノ酸からなる群から選択される单一修飾アミノ酸に特異的に結合する単離された抗体。